

01

OCEAN'S DINER

住 所:青森市柳川1丁目4-2 A-FACTORY 1階

営業時間:11:00~18:00 ※17:30【L.O】

(休憩時間 15:00~16:00)

休 日:なし

T E L:017-752-9852



04

COFFEEMAN Good

住 所:青森市古川1丁目17-1

赤とんぼビル 1階

営業時間:11:00~18:00

休 日:不定休(Googleにて更新)

T E L:なし



2024年9月
アフヌン開始!

07

うみとひかり

住 所:青森県青森市安方1丁目1-40 アスパム14階

営業時間:18:00~23:00(L.O. フード22:00、ドリンク22:30)

休 日:毎週日・月、アスパムの定休日

T E L:017-752-1280

【アフタヌンティー】

営業時間:毎週金曜日・土曜日(完全予約制)

①14:30~ ②15:00~ ③15:30~

アフタヌン予約

編集
山本 菜

Editor's Note
19

編集後記
あとがき

街中のいろんな場所が飾られ、クリスマスソングが聴こえてくるこの季節。ほわっとした雪の中、淡く煌めくクリスマスツリーが幻想的だなと見惚れます。この楽しい雰囲気、急に下がった気温に億劫な気持ちも吹き飛びますね! (?) 私の夢は、大きなツリーを家に飾ること。オーナメントを手作りして、家族で飾り付けができればいいなあ。

▲アスパムの大きなツリー

■発行元:株式会社クロックアップ ■お問い合わせ:050-1258-9615

02

The AOMORI MARKET

住 所:青森市柳川1丁目2-3

青森駅ビル ラビナ 1階

営業時間:10:00~20:00

休 日:ラビナ休館日

T E L:017-757-9831

05

nickel

住 所:青森市古川1丁目17-1

赤とんぼビル 1階

営業時間:ランチ/12:00~14:00(土日)

ディナー/18:00~22:00

休 日:毎週月・火(その他不定休あり)

T E L:017-763-5114

各店舗への
アクセスマップ

Store Locations
Access Map

※店休日に関しては、賃切などの事情により、記載と異なる場合がございます。

楽しくマアという間に過ぎる時間をプロデュース!

株式会社クロックアップでは「街を面白くデザインする」を企業理念に掲げ、様々な事業を展開しています。

- ・飲食事業
- ・食品製造事業
- ・食品販売事業
- ・まちづくり事業
- ・空間デザイン事業
- ・Web制作事業
- ・グラフィックデザイン事業
- ・イベント企画事業
- ・商品プロデュース事業
- ・メディア事業

会社HP

2024年12月号【2024年12月1日(日)発行】

QLOCK UP TIMES

(1)

QLOCK UP TIMES

青森発
クロック・アップ・タイムズ

vol. 19

December.1
2024

QLOCK UP TIMESとは

株式会社クロックアップ(青森市)が取り組んでいる事業や地域での取組に加え、青森の魅力を発信することで、地域との繋がりを強化し、地域に根付いた持続可能なまちづくりを目指していくことを発信する新聞です。

What is QLOCK UP TIMES?

"This newspaper aims to promote the efforts and initiatives of QLOCK UP Co., Ltd. (located in Aomori City) in business and local community engagement, as well as to showcase the attractions of Aomori. By doing so, we seek to strengthen connections with the local community and promote sustainable community development rooted in the region."

TAKE
FREE

カカオニブは
キュンそのもの

誰もが一度は感じたことのある「キュン」とする気持ち。ある日、一人のショコラティエはこう思いました。「美味しいカカオニブを味わうと、胸がキューっとなる。これって、恋しているときの『キュン』に似ているんじゃないか? だったら、カカオニブの美味しさでときめく気持ちを再現できるかもしれない…」カカオ豆を砕いた状態であるカカオニブは、まさにビュアなカカオ豆そのもの。その美味しさで「キュン」をお届けするために誕生したのが、『恋するカカオ』です。

最近キュンってますか?

恋する
カカオ

KOISURU CACAO

トキメキ不足の
あなたへ

私たちは、最高の「キュン」を追求するため、カカオニブを焙煎せず、低温で丁寧に加工しました。この製法により、よりビュアなカカオニブの味わいを引き出すことに成功。その味わいは、まるで青春時代の恋する気持ちそのものです。最近「トキメキが足りないな…」と思うあなたへ。自分へのご褒美や、大切な人への贈り物にもおすすめです。カカオニブとカカオニブが生み出す「キュン」で、日常に少しの彩りを添えてみませんか?

トキメキを届ける
新ブランド
「恋するカカオ」
始まります!

天使のカカオ豆が目印!

主役はビュアなカカオニブ

カカオニブ香る
ガトーショコラ

カカオニブを使用したガトーショコラには、Bean to Bar製法とRaw製法で作られたローチョコレートを使用しています。ショコラティエがカカオ豆の選定から成型まで一貫して手掛けるBean to Bar製法と、50度以下の低温で加工するRaw製法を組み合わせることで、カカオ本来の栄養素や風味を最大限に引き出しました。この特別な製法により、ガトーショコラからカカオニブがもたらす「キュン」とした恋のような味わいをお楽しみいただけます。

産食率とは、提供するお食事、お飲み物や販売している商品のうち、地元産の食材をどの程度取り入れているかを示す指標です。応援よろしくお願いします。								
2024年 10月	UGUISU	OCEAN'S DINER	nickel	COFFEEMAN good	The AOMORI MARKET	SWEETEST DAY	うみとひかり	平 均
	31.3%	15.7%	12.4%	5.0%	68.0%	1.2%	14.0%	21.1%
※算出方法 【飲食店】消費額(県産品)÷消費額(全食材) 【小売】売上げた分の仕入額(県産品)÷売り上げた分の仕入額(全商品)								

FARM TO TABLE

産食率



QU社員全員集合

編集
山本 菜

「すごい会議」が開催されました！

普段各店舗やオフィスで働いている22人の社員が、PENT HOUSEに大集合。社内で「すごい会議」と呼んでいる「全社方針説明会」を行いました。経営方針や経営計画、各店舗・事業部よりこれまでの反省と今後の抱負を発表し、それぞれの取り組みや想いを共有しました。青森市のデザイン会社、Qlock Up。社名の「クロックアップ」は、“あっという間に過ぎる時間”を意味しています。グラフィックやWeb、空間などの視覚的なデザインに留まらず、接客や笑顔、ご提供する商品を通し、お客様にとって“楽しくてあっという間に時間が過ぎている。そんな風に感じられる記憶をデザインする”という想いをスタッフ一同が持っています。そんな私たちのVISIONは、この



青森を、幸せを感じるまち、自慢できるまち、帰ってきたくなるまち、何かを始めたくなるまちにすること。そのためのMISSIONとして、おもしろいまちをデザインすること、その手段として、日常の中にある多幸感“Serendipity (セレンディビティ)”を創り出すことを掲げています。例えば、まちで思いがけず友人に会い、「コーヒーでも飲もうよ」とカフェに行く。そこでまた別の友人と会い、「せっかくだから皆でご飯をしよう」と食事に行く。ご飯を食べていると、今度はその友人の後輩が現れて、「じゃあ一杯やろうか」と皆んなでお酒を飲み交わす。そんな日は、とても幸せで充実した気持ちになりますよね。まちの結束点NORD(ノード)に人の集まるお店やスポットを配置し、“誰かと偶然出会う”ことを意図的に作り出せたらという想いから、「この場所にこんなお店があったらいいな」を形にして店舗をオープンしてきました。弊社店舗を通し、“誰かと偶然出会う”経験をして頂いた方はいらっしゃるでしょうか…？皆様にたくさんのSerendipityをお届けし、青森がより魅力的なまちとなるよう、各事業部・各店舗今後も努めてまいります。これからも、株式会社クロックアップをどうぞよろしくお願いいたします。



The AOMORI MARKET

あおもりマーケット
船橋小雪

今年のクリスマスは特製オードブルで。

冬休み、クリスマス、大晦日。12月は家族や恋人との思い出が1番できる月かもしれませんね。私は特にクリスマスが好きで、家族全員でお寿司を食べながら昔のアルバムや懐かしのDVDを見て囲む食卓が毎年の楽しみです！特別な日のご飯は誰と何を食べたか、特に記憶に残るものだとなんか思っています。今回はそんな特別な日の食卓を彩るTheAOMORIMARKETの厳選クリスマスオードブルをご紹介します。ウインナーやサーモンのポテトサラダなど約10種類の惣菜が入った華やかなラインナップになっております。3～4人前でお子様が大好きなハンバーグやアメリカンドックから、サラミやチーズなどお酒に合うもので、どの世代の方も楽しめるオードブルです！さらに今年も、当店人気No.1商品、自家製やわらかビーフの予約販売も行います！こちらは100g単位でのご注文になります。どちらも12月15日まで店頭、電話でのご予約を受け付けております。当日、店頭での販売もございますが、オードブルはご予約された方のみ、クリスマスプレゼント付き♡ご注文はお早めに。みなさまのクリスマスが素敵な思い出になりますように。



※オードブルの内容は一部変更になる場合がございます。▶



うぐいす
山内

冬のはじまりに！あんこ・抹茶・ほうじ茶おしるこ

紅葉の季節が過ぎ、今年もあっという間に12月になりました。皆さんは冬が好きですか？朝起きるのも億劫になってしまうほど寒い冬ですが、それと同時に12月はクリスマスがやってきますね！もうサンタさんは来ませんが、クリスマスシーズンは1年で1番ワクワクする時期です。キラキラした街がとても楽しみです。そんな冬のはじまりは、UGUISUにて温かいおしるこを飲んで行きませんか？UGUISUでは、毎年12月からおしるこ3種類をご提供しています！「あんこ・抹茶・ほうじ茶」と、定番のあんこのおしるこをはじめ、ミルクベースでラテのような濃厚な抹茶・ほうじ茶が味わえる抹茶おしるこ、ほうじ茶おしるこです。抹茶やほうじ茶は、あんこが苦手な方でもお楽しみいただけると思います。私のオススメは、抹茶おしるこです！ぜひご家族やお友達とUSUISUのおしるこを飲んで暖まっていってください！また、最近では海外の方も多く来店されます。あまり馴染みのないおしるこかもしれませんが、海外でもとても人気のある抹茶！この機会に抹茶おしるこから飲んでいただき、日本のおしるこを知って貰えたら嬉しいです。



ほっこり！冬に飲みたくなる定番おしるこ▶



COFFEEMAN Good

コーヒーマングッド
橋本 有里

ようこそ青森へ

みなさんはaomori woolをご存知ですか??青森県産羊毛の会 aomori woolさんは定期的に青森羊毛(aomori wool)を楽しむ会や年に1回県産羊毛を使用した帽子や手袋などの編み物、ホームスパンなどの作品展を青森市内で行っております。私も毎年楽しみにしている心温まるとても素敵なイベントです！(今年はお仕事により参加叶わず…涙)9月のとある日。お客様からとても素敵なプレゼントをいただきました！青森県に暮らす羊の毛を使用した羊さんです*とっても可愛くて日々癒されております。同じ作り手さんの作品を以前購入させていただいたことがあるのですが、そのことが嬉しくて…とお伝えしていただきました。こちらの羊さんは洋服部分をコーヒーで染められたとのこと、Welcome Aomori のメッセージがほどこされています。作り手さんが、お店には県外・海外からもお客様がいらっしゃることなどもふまえてデザインを考えてくださったと教えてくださり、私たちのことをたくさん考えてくださったのだなあと思うより一層嬉しくなりました！店内にはaomori woolを使用した作品が様々なところにご 있습니다。お店にいらした際にはぜひ色々探してみてくださいね！



ウェルカムくんと命名！▶



夜空* MUSIC BAR うみとひかり

うみとひかり
ふるかわ

八戸酒造(八仙)蔵見学

12月はアスパムにてクリスマスマーケットを開催中で、花火が上がる日もあります。当店では、花火とともにぜひお楽しみいただきたい日本酒をご用意いたしました！それは、八戸酒造さんのちょっと変わった日本酒です。ブランデー樽で貯蔵したものや、ヨーグルト風味のもの。そして、えっウイスキー?!と感じしまうものもあり、酒蔵見学の際にたくさんご紹介いただいた種類の中からスタッフが選んできました。酒蔵はなんと大正初期からある建物で、内装は建て直したところもありますが築100年以上の歴史があり、年季が入っていてとても趣がありました。こだわりは、「地物を使うこと」と「フレッシュさ」を大切にしているそうです。地元八戸の農家さんのお米で、水源は田んぼの近くの水を使い、青森県オリジナルの酵母で発酵させています。作業は朝7時半から行なっているそうですが、今まで人力で運んでいた作業を今年から機械を導入するなど作り手の効率化を図ったり、手を加えるのは3回くらいで極力酵母の力で発酵させる独自の三段仕込みをしていたり、酒母作りは1ヶ月かかることを2日で作りお酒の完成まで1ヶ月！という、熟成もちろん美味しければフレッシュさにこだわった八戸酒造さんならではの背景を見学で知ることができました。八戸酒造さんのフルーティーな日本酒に酔いしれる時間を、花火とともに楽しんでみてください。



数量限定です！▶



OCEAN'S DINER

オーシャンズダイナー
長峰 祐奈

青森の自然の豊かさに癒されました♪

こんにちは！オーシャンズダイナーの長峰です。みなさん秋の紅葉は見に行けましたか？私は先月、個人的に1番好きで、毎年のように訪れている城ヶ倉大橋に行ってきました！高さ122メートルの谷底からは美しい城ヶ倉渓流を見下ろすことができ、360度のパノラマで赤や黄色に染まった絶景を楽しむことができます。日本の紅葉といえば京都などが有名かと思いますが、実は青森県にも鳶沼や奥入瀬渓流、八甲田山など、全国有数の紅葉スポットが数多くあることをご存知でしたか？自然豊かな青森ならではのおすすめの紅葉スポットが沢山ありますので、まだ見た事のない方はぜひ来年行ってみて下さいね。そして12月になり、より一層寒くなりましたが、青森の冬ならではの美しいイベントもある事はご存知でしょうか？「弘前城雪燈籠まつり」や「十和田湖冬物語」「八戸えんぶり」など、実はいろいろあるんですよ！厳しい寒さや雪の多さで大変なイメージもあると思いますが、そういう青森だからこそこのイベントや催し物はとても楽しいです。みなさんも一緒にこれからの冬をたっぷり堪能して、寒さに打ち勝ちましょう！



城ヶ倉大橋で撮影した風景▶



QLOCK UP CREATIVE

クリエイティブ事業部
いっしー

僕と夏フェス

15年ほど前、趣味の「旅行がてら全国ヘラライブを見に行く」という散財自慢を後輩にぶちまけていると「そんな事より青森でやべえ夏フェスやってますよ」と食い気味に話を遮られた。「高校生が一人で出演交渉して、親の金で開催してるらしいっす」健気なロック少年からドラ息子に至る印象の高低差が激しい話に食いついた半年後には「夏の魔物」という初めての夏フェスに潜入していた。そこで、有名ロックバンドからプロレスラー、声優、出所したての某芸人まで出演する様を見て「夏フェスっておもしろえ〜な」と、当時日本で最も特異だったこのイベントを「This is フェス」と勘違いしたまま新たな散財沼にハマってしまったのである。そこから全国のフェスへ遠征するようになって15年。今年、弊社も携わった夏フェス「太陽のおと」が青森で開催されたのには感慨深いものがあった。まだまだ小規模なフェスであるものの、有名フェスで幾度もメインを張ってきた「OAU」と「ORANGE RANGE」をダブルヘッドライナーに据えるという強気なラインナップに溢れんばかりの観客が集まる事となり、大盛況なイベントであった。願わくば、この地元イベントが長く続き大きくなる事で、私の散財を未永く抑えてくれる事を祈るばかりである。



大盛況だった「太陽のおとvol.1」▶